

災害にも強いクリーンエネルギー

LP ガス

災害対策 パンフレット

災害にも強い LPガス

これまで地震などの大規模な災害時において、どの被災地においてもライフラインの早期復旧が課題となりました。その中でLPガスは復旧の早さや避難所などへの対応が迅速であったことなどから、多くの人々の暮らしに安心をもたらしました。このように、LPガスは「災害にも強い」ことが実証されています。

分散型エネルギー

電力や都市ガスのようなネットワーク型エネルギーと異なり、LPガスは分散型エネルギーなので早期復旧が容易です。

軒下在庫

LPガスには軒下在庫があるので、LPガス容器2本立ての場合、普段通りの使用ならば、1ヶ月以上使用可能です。

マイコンメータ

すべてのお宅にはマイコンメータが設置されているので、大きな揺れ等を感じるとLPガスを自動的に遮断します。

LPガス
人と地球にスマイルを
10月10日はLPガスの日



●店名

LPガス・ガス器具販売・空調・配管工事・住宅設備

●住所

有限会社 **田中剛産業**

代表取締役 田中 剛

●電話

堺町事務所 〒730-0853 広島市中区堺町二丁目6-20
電話 082-231-5513(代表) FAX 082-294-2360

●緊急時 の連絡先

本社事務所 〒730-0802 広島市中区本川町二丁目3-6
E-mail tuyosi@tanakagas.com
URL <http://www.tanakagas.com>

一般社団法人 広島県LPガス協会

まずは、ご自身の身を守りましょう

地震

のときは落ちついて行動を!!

地震が起きてもマイコンメータの感震機能でLPガスは自動遮断します。

揺れがおさまってからガス栓・器具栓を閉め（火をすべて消し）、揺れが大きかった時は、屋外の容器バルブも閉めてください。



揺れがおさまったら、室内の火を、素早くすべて消してください。



ガス栓・器具栓をすべて閉めてください。

火災のときは

容器バルブを閉め、消防署員又は消火にあたる人にLPガス容器の位置を知らせ、後の処置を頼んでください。



大雪のときは

○雪おろしの注意

落雪がLPガス容器やマイコンメータや配管に損傷を与えないよう注意してください。

○給排気に注意

CO（一酸化炭素）中毒にならないように、給排気口が雪でふさがらないか確認してください。

※異常があった場合は至急、LPガス販売店または保安機関（緊急時の連絡先）へ氏名・住所・状況などをお知らせください。
この場合、LPガス販売店または保安機関の点検を受けてからガスの使用を再開してください。

（連絡先は表紙に記載）

※〈停電中の換気に注意〉停電中はファンが動かないので、窓を開けてガス機器を使用してください

二次災害防止のため、揺れが大きいときは、おさまった後で屋外の容器バルブを閉めてください。

LPガスの性質

① 空気よりも重い

LPガスは空気よりも重く、もれると低いところや物かげにたまる性質があります。もしガスがもれたら、特に下の方の風通しを良くしてガスを屋外に追い出しましょう。

② ニオイをつけてある

LPガスそのものは無色無臭ですが、もれたときに分かるようにガス特有の臭い（異臭）をつけてあります。

③ 燃焼には新鮮かつ、たくさんの空気が必要

LPガスが燃焼するためには新鮮かつ、たくさんの空気（酸素）が必要です。室内でガスを使用するときは、十分に換気をしてください。換気が不十分な場合は、不完全燃焼を起こしCO（一酸化炭素）が発生しますので十分注意してください。

④ 液化した状態で容器（ボンベ）に入っている

LPガスは圧力をかけて液化した状態でLPガス容器（ボンベ）に入っています。

⑤ クリーンなエネルギー

LPガスは、環境負荷が相対的に小さく、クリーンなエネルギーであると位置づけられています。また、LPガスには人体に有害なCO（一酸化炭素）は入っていません。

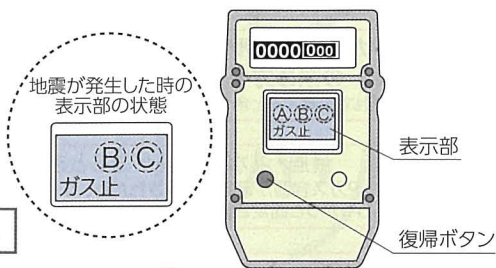
地震後のマイコンメータの復帰方法(ガスが使用できない場合)

マイコンメータは、感震機能が働いたり、流量や圧力の異常を検知すると、LPガスを自動的に遮断します。

※マイコンメータには、ガスを使用中に大きな地震(震度5相当以上)があった場合には、ガスを止めるなどの保安機能が搭載されています。

製造メーカーにより表示部分は若干異なりますが、基本機能・性能は同様です。是非、一度確認してください。

地震後、ガス漏れがないことを確認の上、次の手順で復帰させてください。



● 器具栓をすべて閉めて、使っていないガス栓が閉まっていることを確認してください。

● マイコンメータの復帰ボタンを押してください。
● 「ガス止」の文字が消えます。

● 液晶の文字と赤ランプが点滅します。
● 約1分間お待ちください。(この間で漏れを調査しています)

● 液晶の文字と赤ランプが消えます。
● 復帰完了。
● ガス栓を開栓してお使いください。

上記の手順を行っても、LPガスを使用できなかったり、マイコンメータが再度遮断した場合は、ガス漏れの恐れがあるので復帰操作を繰り返さず、LPガス販売店または保安機関の緊急連絡先に連絡し、点検を受けてください。(連絡先は表紙に記載)

軒下在庫

LPガスは軒下在庫があるので
安心して普段通り使用できます。



自宅を離れて避難する際には…

可能な限りLPガス容器バルブを閉めてください。

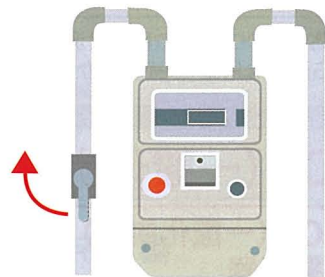
LPガス容器バルブを閉めることは、留守中の二次災害の防止にも役立ちます。

LPガス容器バルブの閉め方



マイコンメータの元栓の閉め方

マンションやアパートなどの集合配管のお宅は、マイコンメータの元栓を閉めてください。



電気のブレーカーも落としてください。



容器バルブやマイコンメータの元栓を閉めることが困難な一人住まいのお年寄りの方などは、みんなで助けてあげましょう。

お隣さんにも、お向かいさんにも
声をかけて
みんなで閉めよう
LPガス容器バルブと
マイコンメータの元栓

これでガスもれの心配はありません。

日頃からの心がけを大切に!

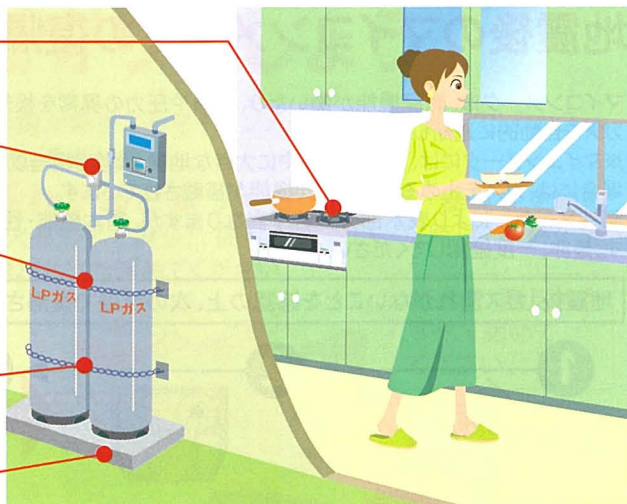
緊急時対応が速やかにできるよう、コンロなどのガス機器の周りを常にきれいにしておきましょう。

LPガス容器バルブやマイコンメータの元栓の閉め方を覚えておきましょう。
自宅を離れて避難するときやガス漏れの恐れがあるときに有効です。

台風・洪水の恐れがあるときは
LPガス容器が倒れたり流されたりしないように、しっかりと固定されているかを確認してください。

LPガス容器がチェーンなどでしっかり固定されていない場合は、
LPガス販売店または保安機関にご連絡ください。
(連絡先は表紙に記載)

LPガス容器の周りに燃えやすいもの、落下しやすい物を置かないようにしてください。



特に雪の多い地方の方々へ

雪囲いや容器収納庫の設置

雪により容器が埋まったり、屋根からの落雪や雪おろし等で調整器や配管、メータなどがこわれるおそれがあるため、雪囲いや容器収納庫を設置してください。また、雪囲いや容器収納庫の周りは除雪してください。

排気筒(煙突)の補強

排気筒(煙突)は丈夫な支柱で補強してください。

安全機器でなお安心

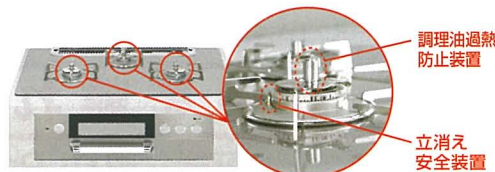
いつも安心の安全機器や安全装置付きガス機器をおすすめします。

Siセンサーコンロ



安全センサー(立消え安全装置・調理油過熱防止装置・消し忘れ消火機能)を搭載しているので二次災害の防止に役立ちます。

- ◆立消え安全装置は、煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで火が消えた時、自動的にガスを止めます。
- ◆調理油過熱防止装置は、センサーが鍋底の温度を感知し、約250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぎます。
- ◆消し忘れ消火機能は、消し忘れても、点火後一定時間が経過した時点で自動消火します。



集中監視システム

お客さまのLPガスの利用状況を24時間365日休みなく見守り、異常を感知したら適切な措置(販売店等から連絡が入るなど)を行うシステムです。

ガス警報器

ガスもれをすばやく感知し、ブザーや音声で知らせます。



CO(一酸化炭素)中毒事故防止に有効です。

CO(一酸化炭素)警報器

不完全燃焼で発生したCO(一酸化炭素)を感知し、ブザーや音声で知らせます。



屋外設置式の給湯器

屋外の空気を使って燃焼し、排ガスも屋外に排出するため、不完全燃焼対策に有効です。また、省エネ性能にも優れています。



不完全燃焼防止装置付き小型湯沸器

不完全燃焼が発生した場合、ガスを自動的に止めます。

※不完全燃焼防止装置の付いていない小型湯沸器は、不完全燃焼によるCO(一酸化炭素)中毒事故が発生する可能性がありますので早めに交換してください。

住宅用火災警報器とCO(一酸化炭素)警報器にガス警報器を加えたものもあります。

住宅用火災・ガス・CO警報器

火災・CO(一酸化炭素)・ガスもれを感知し、ブザーや音声で知らせます。

